

自主山行 南会津 七ヶ岳 1636m

実施日： 2023年9月24日 天気 晴れ

参加者： OH、HY

行程： 道の駅 しもつけ 0530～黒森沢登山口 0834～護摩滝 1108～七ヶ岳
1225～三番岳 1350～下岳 1500～針生下降点 1546～下岳登山口 1606
～黒森沢登山口 1646

歩程時間・距離： 7時間12分 12Km

栃木県との県境近く、南会津町に七ヶ岳という山がある。美しい滑沢で知られ、山と高原地図や、うつくしま百名山にも取り上げられている名山だが、県南から福島の方山々はアクセスが悪く足が遠のきがちである。

私は沢登りの経験も無いのだが、是非登ってみたいと思い日頃お世話になっているHYさんに声をかけたところ、快く同行していただけることになった。

事前に調べてみると本格的な沢登りとは違うものの、沢底が滑りやすいことに変わりは無く、かつ勾配があるので慎重な足運びが必要である。また、滝を登り上げた先の尾根は笹が生い茂る藪漕ぎが続くような、いわゆる「しょっぱい」山のようなのである。

期待と少々の不安を抱きながら山行当日、南会津町へと向かった。会津に入ると日頃見慣れた栃木県とは少し異なる、なんとなく豊かな景色が広がっている。また、道路脇の赤白のポールや民家の屋根のかたちなどが雪深い冬を想像させる。

黒森沢コース登山口から山全体を覆う落葉広葉樹林の中に足を踏み入れる。植林された杉の人工林の中を歩くのとは違い大変気持ちが良い。まさに自然の山懐に抱えられている心持ちがする。しばらく足を進めると沢に取り付く。ああ、これが滑沢か、数日前の雨のせいか水量が多いようである。沢水に洗われているところに足を置き慎重に進む。沢の両脇にロープがぶら下がっているが所々痛んでいるので体重をかけないよう、基本的に足で登るようにする。時折、陽の光を受けて輝く滝の水しぶきを受けながら、沢を登り上げると 360°の展望が広がる七ヶ岳の頂上である。奥深い会津の山々が続き、目障りな人工物はほとんど見えない。素晴らしい眺めを楽しみながら昼休憩をとり、アップダウンの続く尾根線へと向かう。最近、刈払をしてくれたため心配していた藪漕ぎをせずに済み、所々景色を眺めながら、時に手を使うほどの急登を越え、下山口へと向かう。

美しい滑沢、落葉広葉樹林、アップダウンの続く尾根歩きと変化に富んだとても良い山でした。6月中旬過ぎにはヒメサユリが咲くようなので、季節を変え行ってみたいとも思える。同行していただいたHYさん、ありがとうございました。

